

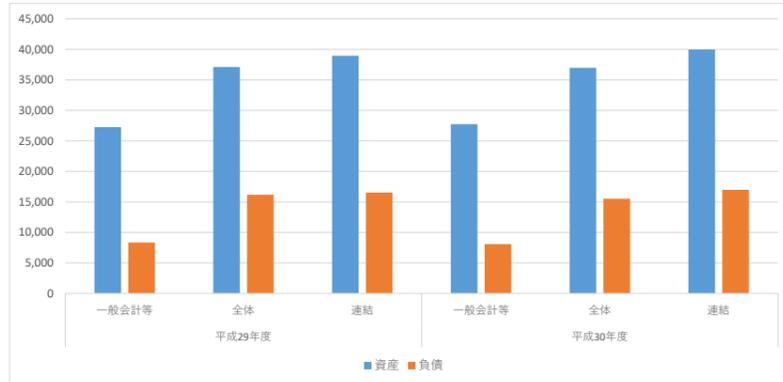
【別紙1】平成30年度 財務書類に関する情報①

団体名	東京都八丈町	人口	7,465 人(H31.1.1現在)	実質赤字比率	- %
団体コード	13401	面積	72.23 km ²	連結実質赤字比率	- %
		標準財政規模	3,588 千円	実質公債費率	12.5 %
		類似団体区分	町村 II-2	将来負担比率	17.5 %

1. 資産・負債の状況

(単位:百万円)

		平成29年度	平成30年度
一般会計等	資産	27,263	27,736
	負債	8,345	8,088
全体	資産	37,101	36,978
	負債	16,171	15,521
連結	資産	38,942	39,957
	負債	16,528	16,977

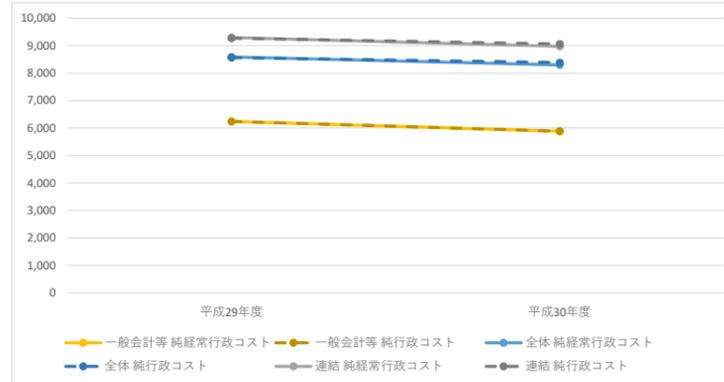


分析:
一般会計等において、道路改良に伴うインフラ資産の増加を原因として、インフラ資産は昨年より127百万円増加しました。また、基金の増加350百万円と合わせ、資産額は昨年度より473百万円増加しています。同じく一般会計等において負債は、地方債の償還に伴い昨年度より257百万円減少しています。

2. 行政コストの状況

(単位:百万円)

		平成29年度	平成30年度
一般会計等	純経常行政コスト	6,241	5,885
	純行政コスト	6,242	5,885
全体	純経常行政コスト	8,587	8,297
	純行政コスト	8,584	8,384
連結	純経常行政コスト	9,294	8,974
	純行政コスト	9,271	9,061

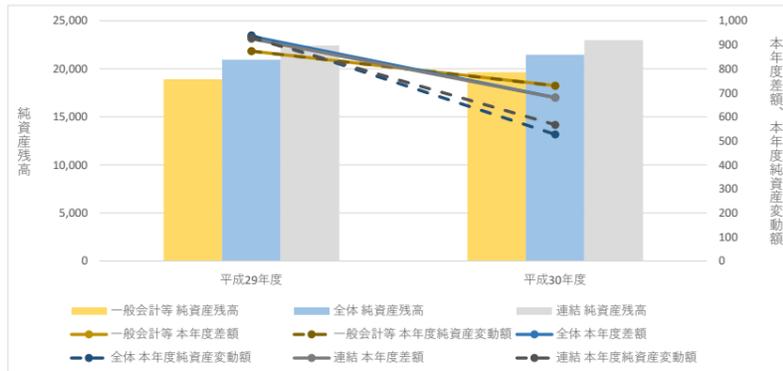


分析:
一般会計等において、純行政コストは昨年度よりも357百万円減少しています。主に補助金の減少により、移転費用が減少したためです。行政コストには一時的な要因が少なく、純行政コストと経常行政コストは概ね同じ動きをします。

3. 純資産変動の状況

(単位:百万円)

		平成29年度	平成30年度
一般会計等	本年度差額	874	730
	本年度純資産変動額	873	729
	純資産残高	18,918	19,647
全体	本年度差額	935	680
	本年度純資産変動額	939	527
	純資産残高	20,930	21,457
連結	本年度差額	925	680
	本年度純資産変動額	929	567
	純資産残高	22,413	22,981

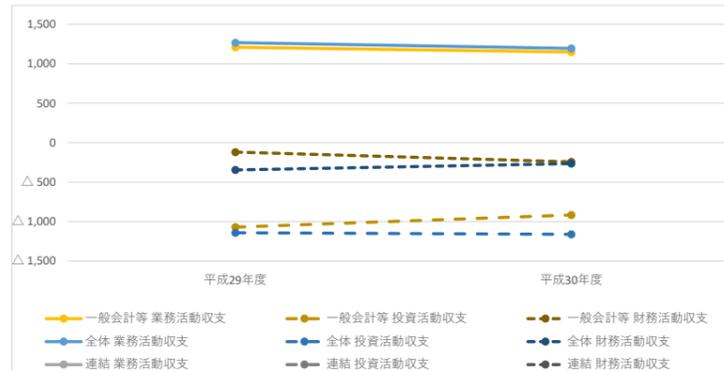


分析:
純資産の減少につながる行政コストを資産の増加等が上回り、純資産残高は昨年度より一般会計等で729百万円、全体で527百万円、連結で568百万円増加しています。純資産の増加幅は昨年度よりやや縮小しています。

4. 資金収支の状況

(単位:百万円)

		平成29年度	平成30年度
一般会計等	業務活動収支	1,209	1,148
	投資活動収支	△ 1,070	△ 917
	財務活動収支	△ 119	△ 243
全体	業務活動収支	1,268	1,194
	投資活動収支	△ 1,142	△ 1,162
	財務活動収支	△ 346	△ 265
連結	業務活動収支		
	投資活動収支		
	財務活動収支		



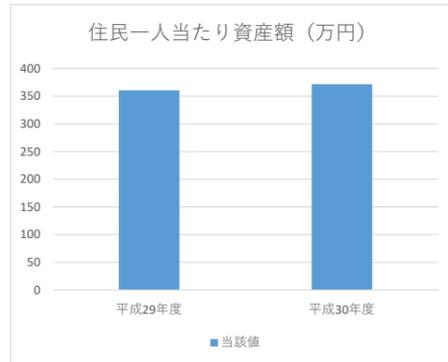
分析:
資金収支の状況として、業務活動収支でプラス、投資活動収支でマイナスとなる状況が継続しています。これは経常的な行政活動の支出が抑えられ、資産形成に資金が振り向けられていると言えます。財務活動収支のマイナス幅は昨年度より一般会計等で124百万円増加しており、負債の償還が進んでいることがうかがえます。なお、総務省「統一的な基準」に則り、連結の資金収支計算書の内訳は作成していません。

【別紙2】平成30年度 財務書類に関する情報②(一般会計等に係る指標)

1. 資産の状況

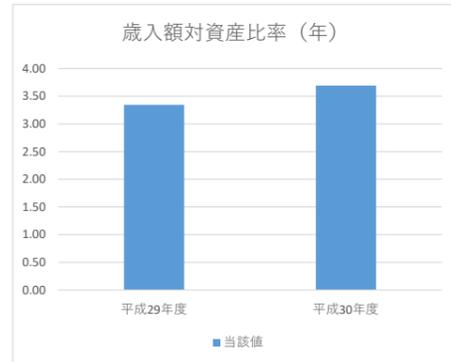
①住民一人当たり資産額(万円)

	平成29年度	平成30年度
資産合計	2,726,319	2,773,555
人口	7,560	7,465
当該値	360.6	371.5



②歳入額対資産比率(年)

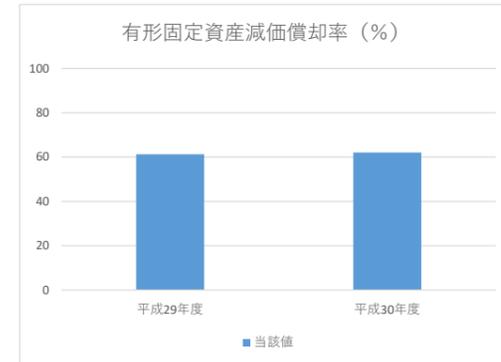
	平成29年度	平成30年度
資産合計	27,263	27,736
歳入総額	8,154	7,510
当該値	3.3	3.7



③有形固定資産減価償却率(%)

	平成29年度	平成30年度
減価償却累計額	32,941	34,000
有形固定資産 ※1	53,775	54,772
当該値	61.3	62.1

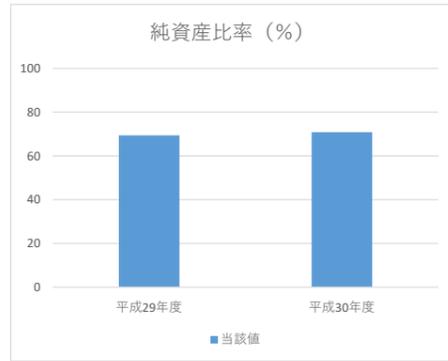
※1 有形固定資産合計－土地等の非償却資産＋減価償却累計額



2. 資産と負債の比率

④純資産比率(%)

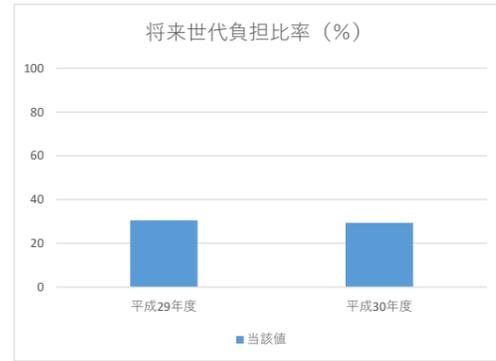
	平成29年度	平成30年度
純資産	18,918	19,647
資産合計	27,263	27,736
当該値	69.4	70.8



⑤将来世代負担比率(%)

	平成29年度	平成30年度
地方債残高 ※1	7,065	6,822
有形・無形固定資産合計	23,171	23,209
当該値	30.5	29.4

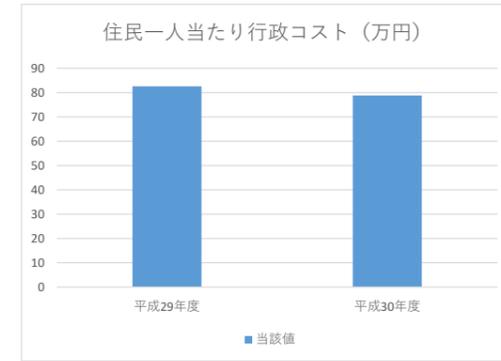
※1 特例地方債の残高を控除した後の額



3. 行政コストの状況

⑥住民一人当たり行政コスト(万円)

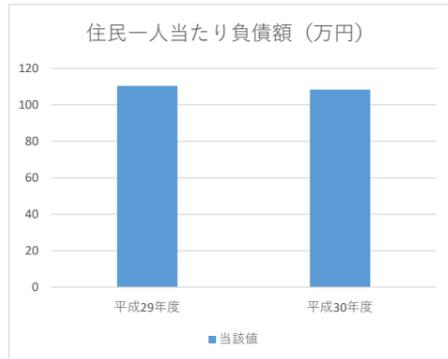
	平成29年度	平成30年度
純行政コスト	624,236	588,482
人口	7,560	7,465
当該値	82.6	78.8



4. 負債の状況

⑦住民一人当たり負債額(万円)

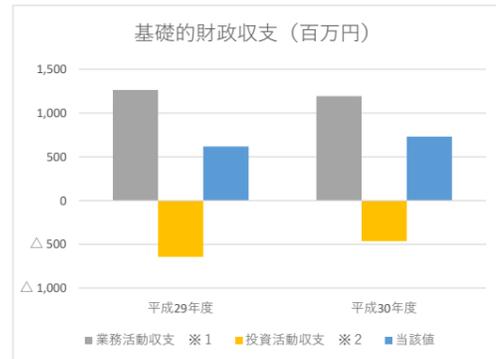
	平成29年度	平成30年度
負債合計	834,545	808,847
人口	7,560	7,465
当該値	110.4	108.4



⑧基礎的財政収支(百万円)

	平成29年度	平成30年度
業務活動収支 ※1	1,263	1,194
投資活動収支 ※2	△ 644	△ 463
当該値	619	731

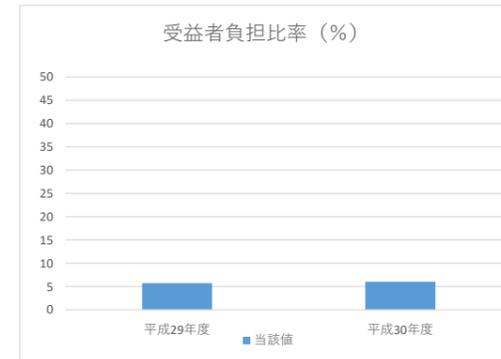
※1 支払利息支出を除く。 ※2 基金積立金支出及び基金取崩収入を除く。



5. 受益者負担の状況

⑨受益者負担比率(%)

	平成29年度	平成30年度
経常収益	379	377
経常費用	6,620	6,261
当該値	5.7	6.0



分析欄:

1. 資産の状況

資産総額の増加に伴い、住民一人当たり資産額は昨年度より増加し、歳入額対資産比率も上昇しています。減価償却が進み、有形固定資産減価償却率は昨年度よりやや上昇していますが、まだ正常な範囲内と言えます。

2. 資産と負債の比率

資産総額の増加と負債総額の減少により、純資産比率は昨年度より上昇しています。これは現世代が自らの負担によって、将来世代も利用可能な資源を蓄積していると捉えることができます。

3. 行政コストの状況

補助金等の減少に伴う純行政コストの減少により、住民一人当たり行政コストは昨年度より減少しています。

4. 負債の状況

地方債の償還により、住民一人当たり負債額が昨年度より減少しています。基礎的財政収支は昨年度より増加しているものの、業務活動収支は減少していることに留意する必要があります。

5. 受益者負担の状況

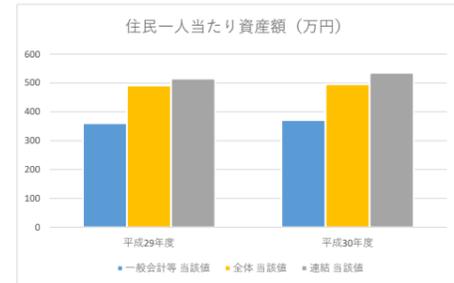
受益者負担比率は5%前後と、概ね標準的な値となっています。町の施設の運営コスト等のうち、実際の利用者(=受益者)の負担で賄われる割合を示し、この指標を参考に利用料等の検討を行います。

【別紙3】平成30年度 財務書類に関する情報②(一般会計等・全体・連結に係る指標)

1. 資産の状況

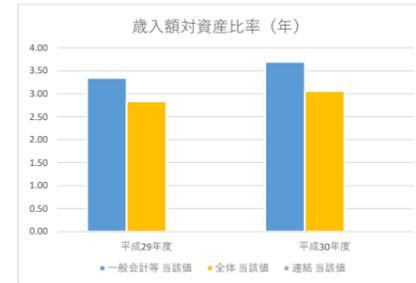
①住民一人当たり資産額(万円)

		平成29年度	平成30年度
一般会計等	資産合計	2,726,319	2,773,555
	人口	7,560	7,465
	当該値	360.6	371.5
全体	資産合計	3,710,068	3,697,765
	人口	7,560	7,465
	当該値	490.7	495.3
連結	資産合計	3,894,151	3,995,739
	人口	7,560	7,465
	当該値	515.1	535.3



②歳入額対資産比率(年)

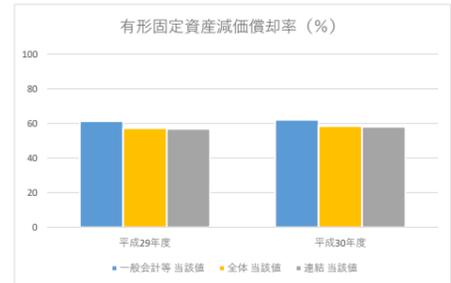
		平成29年度	平成30年度
一般会計等	資産合計	27,263	27,736
	歳入総額	8,154	7,510
	当該値	3.3	3.7
全体	資産合計	37,101	36,978
	歳入総額	13,109	12,083
	当該値	2.8	3.1
連結	資産合計		
	歳入総額		
	当該値		



③有形固定資産減価償却率(%)

		平成29年度	平成30年度
一般会計等	減価償却累計額	32,941	34,000
	有形固定資産 ※1	53,775	54,772
	当該値	61.3	62.1
全体	減価償却累計額	38,008	38,898
	有形固定資産 ※1	66,425	66,615
	当該値	57.2	58.4
連結	減価償却累計額	38,470	39,411
	有形固定資産 ※1	67,721	67,884
	当該値	56.8	58.1

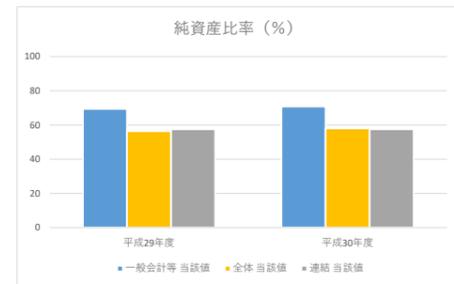
※1 有形固定資産合計-土地等の非償却資産+減価償却累計額



2. 資産と負債の比率

④純資産比率(%)

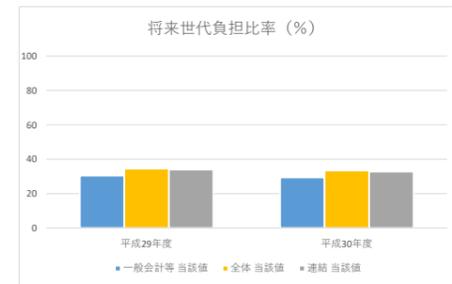
		平成29年度	平成30年度
一般会計等	純資産	18,918	19,647
	資産合計	27,263	27,736
	当該値	69.4	70.8
全体	純資産	20,930	21,457
	資産合計	37,101	36,978
	当該値	56.4	58.0
連結	純資産	22,413	22,981
	資産合計	38,942	39,957
	当該値	57.6	57.5



⑤将来世代負担比率(%)

		平成29年度	平成30年度
一般会計等	地方債残高 ※1	7,065	6,822
	有形・無形固定資産合計	23,171	23,209
	当該値	30.5	29.4
全体	地方債残高 ※1	10,952	10,553
	有形・無形固定資産合計	31,715	31,538
	当該値	34.5	33.5
連結	地方債残高 ※1	11,281	10,825
	有形・無形固定資産合計	33,193	32,985
	当該値	34.0	32.8

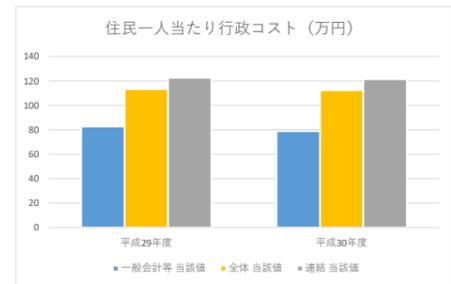
※1 特例地方債の残高を控除した後の額



3. 行政コストの状況

⑥住民一人当たり行政コスト(万円)

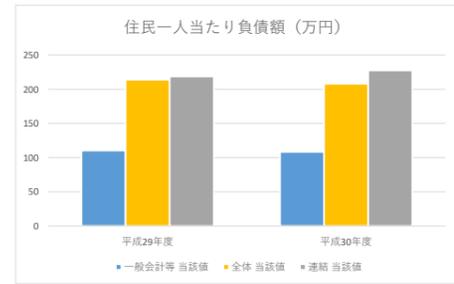
		平成29年度	平成30年度
一般会計等	純行政コスト	624,236	588,482
	人口	7,560	7,465
	当該値	82.6	78.8
全体	純行政コスト	856,432	838,402
	人口	7,560	7,465
	当該値	113.3	112.3
連結	純行政コスト	927,079	906,064
	人口	7,560	7,465
	当該値	122.6	121.4



4. 負債の状況

⑦住民一人当たり負債額(万円)

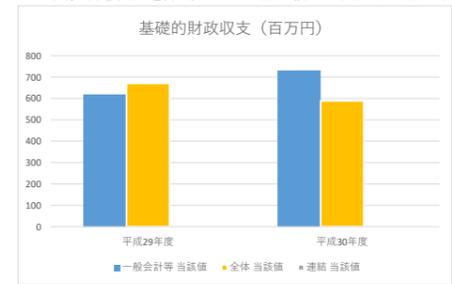
		平成29年度	平成30年度
一般会計等	負債合計	834,545	808,847
	人口	7,560	7,465
	当該値	110.4	108.4
全体	負債合計	1,617,109	1,552,115
	人口	7,560	7,465
	当該値	213.9	207.9
連結	負債合計	1,652,817	1,697,688
	人口	7,560	7,465
	当該値	218.6	227.4



⑧基礎的財政収支(百万円)

		平成29年度	平成30年度
一般会計等	業務活動収支 ※1	1,263	1,194
	投資活動収支 ※2	△ 644	△ 463
	当該値	619	731
全体	業務活動収支 ※1	1,374	1,289
	投資活動収支 ※2	△ 704	△ 700
	当該値	670	589
連結	業務活動収支 ※1		
	投資活動収支 ※2		
	当該値		

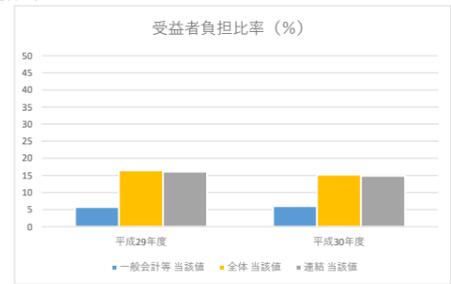
※1 支払利息支出を除く。 ※2 基金積立金支出及び基金取崩収入を除く。



5. 受益者負担の状況

⑨受益者負担比率(%)

		平成29年度	平成30年度
一般会計等	経常収益	379	377
	経常費用	6,620	6,261
	当該値	5.7	6.0
全体	経常収益	1,694	1,484
	経常費用	10,281	9,781
	当該値	16.5	15.2
連結	経常収益	1,778	1,566
	経常費用	11,072	10,540
	当該値	16.1	14.9



分析欄:

1. 資産の状況

主にインフラ資産の増加により、資産総額が昨年度より増加し、一人当たり資産額もそれに伴って増加、また歳入額対資産比率も上昇しています。固定資産の減少要因はほぼ減価償却です。正常な範囲内ではありますが、有形固定資産減価償却率はやや上昇しています。なお、総務省『統一的な基準』に則り、連結の資金収支計算書の内訳は作成していないため、連結の歳入額対資産比率は算出していません。

2. 資産と負債の比率

資産残高の増加と負債残高の減少により、純資産比率は一般会計等・全体・連結ともに昨年度より上昇しています。負債残高の減少を主な要因として将来世代負担率は低下しており、これは現世代が自らの負担によって、将来世代も利用可能な資源を蓄積していると考えられます。なお、全体、連結の将来世代負担比率は特例地方債の残高を除く前の参考値として算出しています。

3. 行政コストの状況

純行政コストの減少により、住民一人当たり行政コストは一般会計等・全体・連結ともに昨年度より減少しています。主に一般会計等の「鳥しょ漁業振興施設整備事業費補助金」が昨年度より大きく減少していることによります。

4. 負債の状況

地方債の償還等を主な要因として、負債残高は昨年度より減少しています。また、基礎的財政収支については、現状プラスの状態で推移しておりますが、業務活動収支は昨年度より減少していることに留意が必要です。なお、総務省『統一的な基準』に則り、連結の資金収支計算書の内訳は作成していないため、連結の基礎的財政収支は算出していません。

5. 受益者負担の状況

受益者負担比率は概ね標準的な値と見られます。経常収益に関わるこの指標を参考に、町の施設の利用料等の検討を行うこととなります。